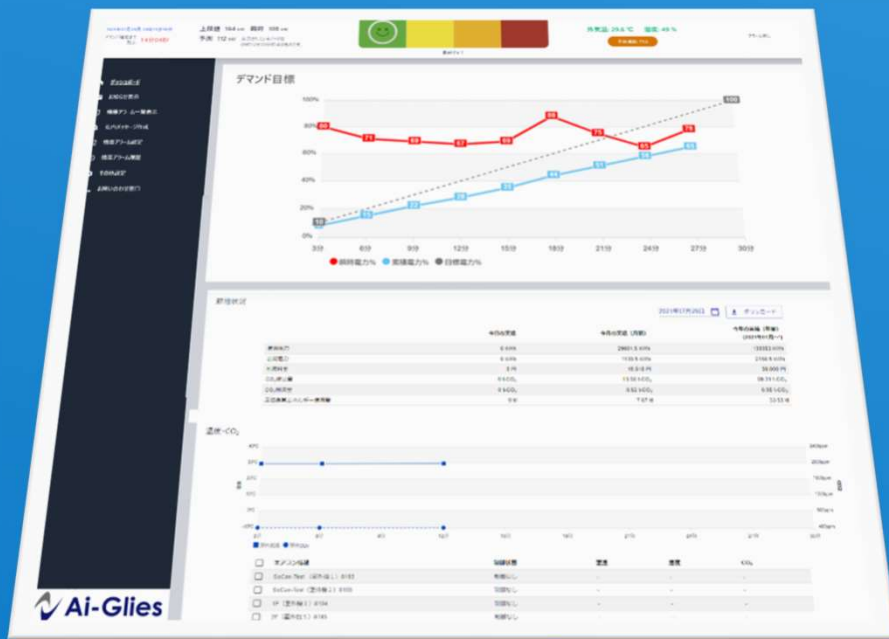


空調に特化した
節電・省エネシステム



※集中制御装置



クラウドで集中管理

使用料金と基本料金をダブルで削減
CO₂削減にも貢献

HP・動画はこちら



Ai-Glies 空調に特化した

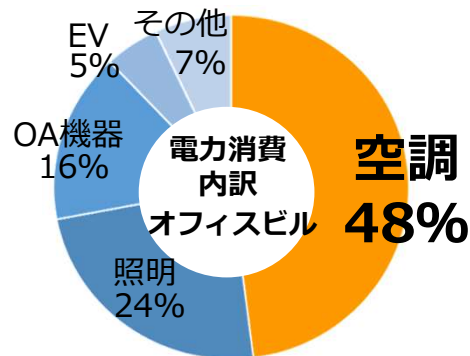
◇ Ai-Gliesの特長

業務用エアコンの室外機を自動制御し、
使用料金と基本料金を削減します

年間を通したきめ細かい制御

無線接続による工事費削減

クラウドで安心運用



参考：資源エネルギー庁推計

◇ 24時間365日空調の間引き運転で使用料金削減

気候に応じて空調稼働時間の10~30%を
送風にすることで、使用料金を削減します

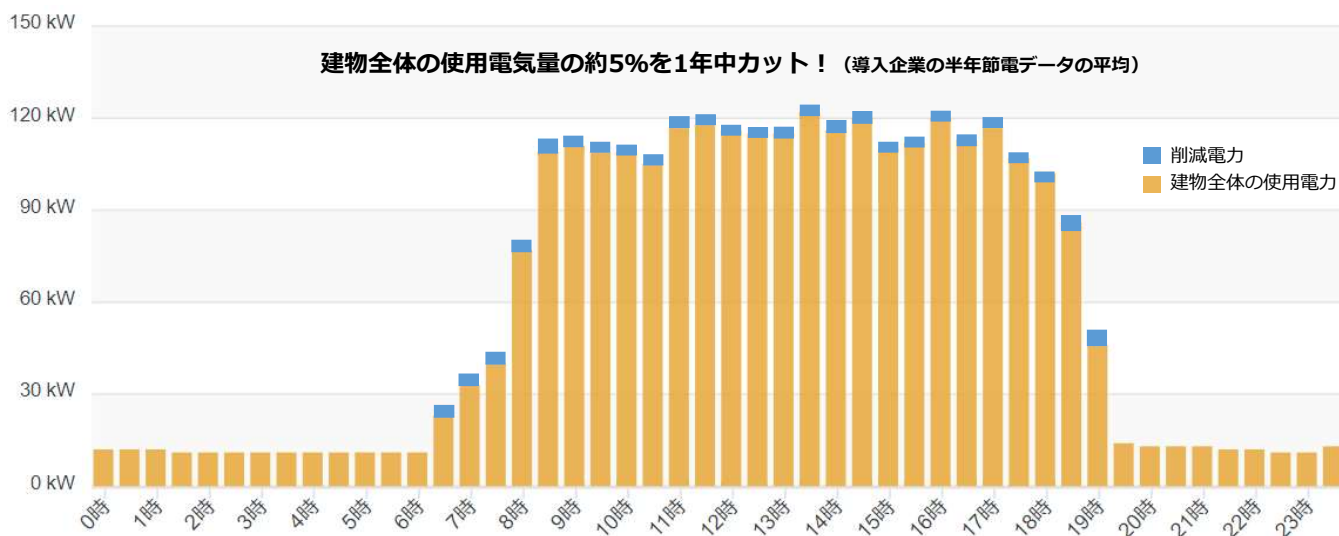
室温変化しづらい約3分間の送風

系統毎に送風回数を自動調整

特許技術の不快指数連動制御



不快指数連動制御（特許6443947号）



※グラフはイメージで、
実際のクラウド画面とは異なります

暑い時間はしっかり空調
少しだけ空調の間引き運転で節電

涼しくなったら
しっかり節電

◇ デマンド値のピークカットで基本料金削減

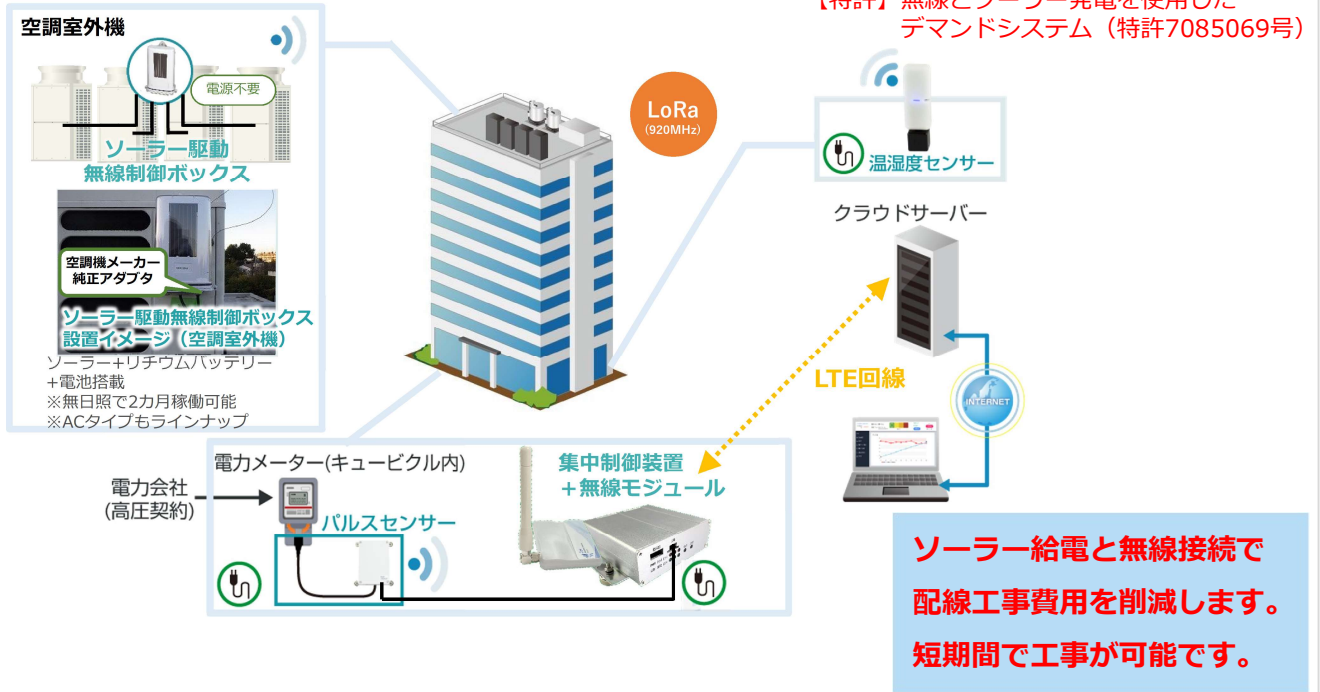
◆デマンド=30分間の平均電力

高圧契約の中で契約電力500kW未満のお客様は、当月を含む過去1年間の最大デマンドが契約電力となります。
したがって、最大デマンドが大きくなると契約電力も大きくなりますので最大デマンドピークカットが基本料金の低減につながります。

節電・省エネシステム

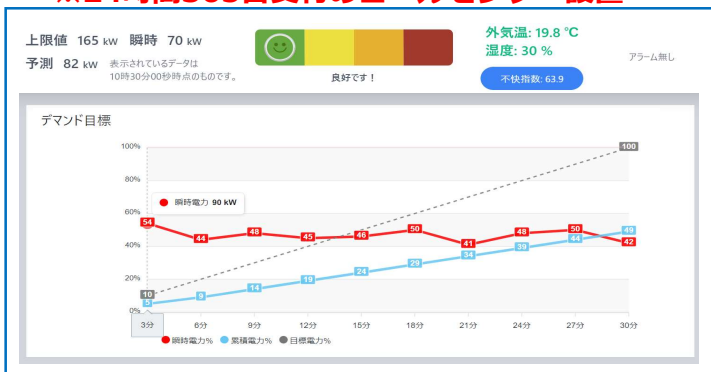
◇ ソーラー駆動無線制御ボックスで工事費を削減

【システム構成イメージ】



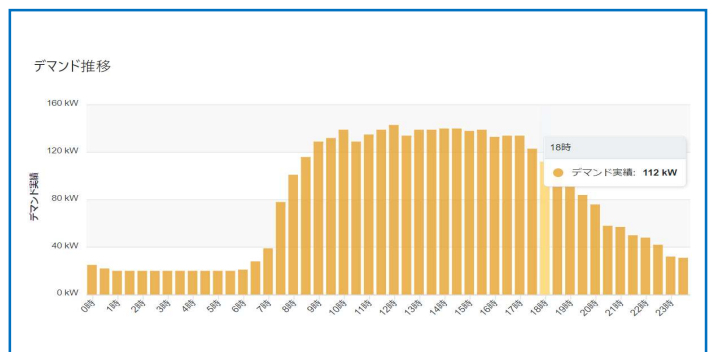
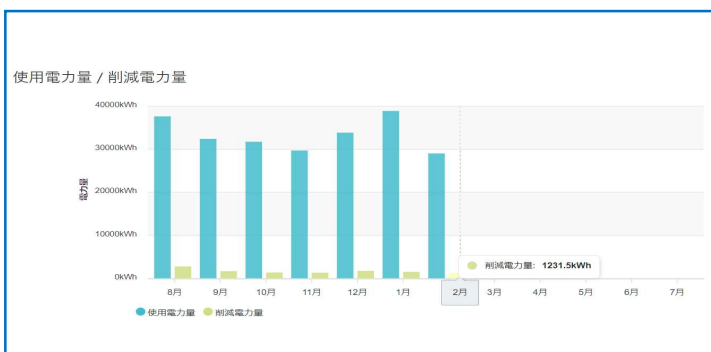
◇ クラウドで集中管理、遠隔で制御設定変更可能

クラウドでどこからでも閲覧可能です。
※24時間365日受付のコールセンター設置



節電状況

	2021年08月31日の実績	2021年08月の実績(月間)	今年の実績(年間) (2021年01月~)
使用電力	1,532.5 kWh	37,646.5 kWh	260,590 kWh
削減電力	134.5 kWh	2,765.5 kWh	6,996 kWh
削減料金	2,316 円	47,621 円	117,556 円
CO ₂ 排出量	0.7 t-CO ₂	17.13 t-CO ₂	118.57 t-CO ₂
CO ₂ 削減量	0.06 t-CO ₂	1.26 t-CO ₂	3.18 t-CO ₂
原油換算エネルギー使用量	0.39 kl	9.68 kl	67.03 kl



※クラウド画面は仕様変更により、変更となる場合があります。



クラウド上の運用画面です。電力の動きを見ることにより、省エネ意識を共有できます。
デマンド値、予測デマンド値、外気温から算出された不快指数が表示されます。
また、Ai-Gliesで制御した場合と、しなかった場合の比較でのCO₂削減量、削減電力量が閲覧可能です。



導入事例のご紹介

社会医療法人社団 森山医会 森山記念病院 様



空調室外機：71台

導入の決め手

年中対策できる点が最大の魅力 診療現場に負荷をかけたくないという 配慮を実現

今までは、設定した電気使用量に近づくと、院内放送などで職員に節電協力を仰ぎ、ピーク時のみを削減する取り組みを行っていました。『Ai-Glies』を導入することで、元々節電意識の高かった職員の「皆で瞬間的に我慢する方法」は、「年中」「自動」で対策できるようになりました。

導入後の使用感

細やかな制御で その場所に合った設定に

患者様のいないエリアに関しては、制御30%でも夏場に不快に感じることはありませんでした。

同じ制御でも、空調機の機種の違いや、部屋の立地・日ごとの気温差といった要因により、一部室内の温度が高く感じることもありましたが、室外機ごとに制御を変更できるので、部屋ごとに細かく設定することで対応ができました。

※ 電気料金に関する法改正の責任は弊社では負いかねますので予めご了承ください

※ 本稿に記載された削減効果は、あくまで試算であり、必ずしも同等の効果を保証するものではありません。加えて、削減効果は、Ai-Gliesの設定状況、気候状況、実際の電力利用状況等に応じて大きく変動します。

導入までの経緯や、導入後の使用感等、実際にお話しを伺わせていただきました。

// 概要 //

1982年開院
脳神経外科を中心に「24時間365日断らない」
救急医療を実践。

- ・SCU・HCUを含む一般病床：199床
 - ・地域包括ケア病棟・療養病棟の療養病床：94床
- 全293床のケアミックス病院です。

電気料金削減(概算)
約4,140,000円/年

CO₂削減(概算)
約93.0t/年

基本料金・使用量の削減効果

別館増築後も、 増築前と変わらない電気料金に抑制

今までは、夏のエアコンの電気使用量が増加する時期に、通常月と比べデマンド値が200kWほど上昇していました。しかし『Ai-Glies』導入後、別館を増築したにも関わらず、夏場のデマンド値の上昇は、増築分を含めても50kWほどになりました。10月に至っては前年(別館増築前)より低い値に抑えることが出来ました。

脱炭素の取り組みについて

医療機器の 電力使用量を削減できない中で、 削減できる空調設備の使用電力

病院として医療機器や薬品を保存する冷蔵庫等の電力使用量を削減できないのが現実です。その中で、脱炭素社会への第一歩としてスタッフエリアや必要度の低い箇所のエアコン使用量の削減に、職員が一丸となって取り組むことで、脱炭素社会の実現に貢献したいと思いました。

まずは電気料金削減金額・CO₂削減量の導入効果を試算させていただきます。

2つの情報のご用意をお願い致します。

電力明細
(1~12ヶ月分)

空調室外機リスト
(メーカー・型式・台数)

※ご提案対象は、高圧契約のビルマルチ方式の空調を使用しているお客様になります。低圧契約・GHP・セントラル空調は提案対象外となります。予めご了承ください。

お問い合わせはこちら

presented by

あいホールディングスグループ 東証プライム上場
株式会社アイグリーズ
〒103-0005
東京都中央区日本橋久松町12番8号
Tel 03-3249-6320
http://www.ai-glies.co.jp

